

多様性を認め合い 尊重し合う平和な社会へ

平和な社会とは、戦争がないだけでなく、互いに人として尊重されることによって実現され、心豊かで穏やかな市民生活をもたらすものである。

全ての人々が、性別、性自認、性的指向、年齢、国籍、文化、障害の有無等にかかわらず、その個性と能力を生かせる環境をつくることは、生涯にわたりいきいきと豊かで安心して生活することができる地域社会をつくるうえで重要な要素である。講演では、多様性を認め合う支え合いのまちづくりに向けた取組みについて紹介する。

まつした れいこ

松下 玲子 武蔵野市長



東京都武蔵野市長、政治家。実践女子大学卒業。サッポロビール(株)勤務を経て、早稲田大学大学院経済学研究科修了。松下政経塾25期生。都議会議員（2期）。2017年、2021年武蔵野市長選挙当選。家族は夫と子ども。趣味は料理、読書、演劇・美術鑑賞。座右の銘は「人事を尽くして天命を待つ」。



10月31日(月) 5限
16:00~17:30

Zoom開催



東京外国語大学 学内限定

締切：10月31日（月）12:00

お申込みはこちら→ <https://forms.gle/7Hm3iyt3Vg9Smmja8>

